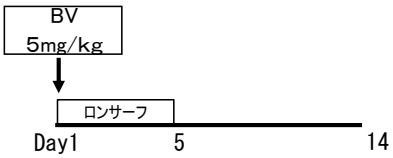
| | |
|---|---|
| 担当医/指導医 | ／ |
| 目的 | ☐ 積極的治療　☐ 症状緩和 |
| | ☐ 術前補助　☐ 術後補助 |
| 告知程度 | ☐全告知 ☐部分告知 ☐未告知 |
| 告知内容 | ☐ 癌（ 原発 ・ 再発 ・ 進行 ） |
| | ☐ 抗癌剤を使用する |
| 服薬指導 | ☐ 依頼する<br>看護師（　　） 薬剤師（　　） |
| HBV感染スクリーニング | ☐ 確認済み |

| | |
|---|---|
| 身長:　　cm | 体重:　　Kg |
| 体表面積 | $m^2$ |

# 大腸癌　ロンサーフ＋アバスチン療法（BiTS study）




1コース 2週間
ロンサーフは、朝食後および夕食後の1日2回、5日間連続経口投与したのち9日間休薬。
アバスチンは、Day1に投与。

投与開始日　　年　　月　　日　　クール予定

● ロンサーフ　　下記・裏面参照
（day1～5内服、day6～14休薬）　　投与量:　　mg

● Bevacizumab　　5mg/kg　　Day 1
（BV : 一般名ベバシツマブ、商品名アバスチン）　　計算量:　　mg　　投与量:　　mg

## 【投与スケジュール】

| | | | |
|---|---|---|---|
| Day1 | 1） 生食　100mL | 1V | 投与時間は下記を参照 |
| | アバスチン　（　　）mg | | |
| | 2） 生食　50mL | 1V | ルートキープ・フラッシュ用 |

★ 投与時間：初回投与時は90分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

★ 溶解方法：必ず生理食塩液を使用する。本剤とブドウ糖溶液の混合は避ける。

## 【ロンサーフ投与量：レベル1（35mg/㎡）】

| | 体表面積（㎡） | 1回用量（1日用量） | 1回あたりの錠剤数 15mg・20mg |
|---|---|---|---|
| ☐ | ＜ 1．07 | 35mg/回（70mg/日） | 1錠・1錠 |
| ☐ | 1．07～1．22 | 40mg/回（80mg/日） | 0錠・2錠 |
| ☐ | 1．23～1．37 | 45mg/回（90mg/日） | 3錠・0錠 |
| ☐ | 1．38～1．52 | 50mg/回（100mg/日） | 2錠・1錠 |
| ☐ | 1．53～1．68 | 55mg/回（110mg/日） | 1錠・2錠 |
| ☐ | 1．69～1．83 | 60mg/回（120mg/日） | 0錠・3錠 |
| ☐ | 1．84～1．98 | 65mg/回（130mg/日） | 3錠・1錠 |
| ☐ | 1．99～2．14 | 70mg/回（140mg/日） | 2錠・2錠 |
| ☐ | 2．15～2．29 | 75mg/回（150mg/日） | 1錠・3錠 |
| ☐ | ≧2．30 | 80mg/回（160mg/日） | 0錠・4錠 |

特記事項